

2020年7月12日
伊奈町志久区班長会

DIC埼玉工場の概要と環境対応

【はじめに】

弊工場は1981年10月以来、当地で既に30年以上お世話になってい
ます。そして、私たちは日ごろから皆様の一隣人として、弊工場をでき
るだけ知ってもらいたいと願っています。

毎年、貴重なお時間をいただき心より感謝申し上げます。今回も以下
について説明させていただきます。

1. 会社と工場の概要、製品
2. 工場の環境対応状況
3. 建設状況など

安全環境グループ
常松・坪野
(2020年4月撮影)

目次

1. 会社と工場の概要、製品

- 1-1) DICの会社概要（別添パンフレット）
- 1-2) 埼玉工場概要と製造品（別添パンフレット）

2. 工場の環境対応状況（情報更新）

- 2-1) 公害防止への取り組み（工場全般の環境データは別途提示）
- 2-2) 遊水池の再構築（別添「遊水池周辺再構築計画」）

3. 建設状況など

- 3-1) 今後の建設計画

※皆様からのご質問、ご意見等

本日に限らず受け付けています。また、工場見学等の希望があれば
連絡ください。（連絡先は最終頁に掲載）

2-1) 公害防止への取り組み(1)

- 溶剤の使用と廃溶剤や廃塗料の発生**
 発生：塗料や粘着テープ、磁気テープ等の製造工程
 → 原材料や器具洗浄などに溶剤を使用
 対応：法定の危険物倉庫での保管（管理の見直し）
 水性化の推進（使用量の削減）
 密閉化や除害施設の設置（大気放散の低減）
- 水の使用と廃水の発生**
 発生：水性インクの製造工程
 → 原材料や器具洗浄などに水を使用
 対応：洗浄工程の効率化（節水ノズルの使用など）
 工程排水は全て産廃処理（適正処理の推進）
 河川への放流は雨水排水のみ（水質確認）

2-1) 公害防止への取り組み(2)

その他の環境負荷		主な対応状況
分野	状況	
環境負荷物質の排出 <ul style="list-style-type: none"> ・ばい煙(SO_x、NO_x) ・VOC(揮発性有機化合物) ・排水 ・フロン類 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定施設保有 <ul style="list-style-type: none"> ◎ばい煙：5施設 ◎VOC：3施設 ◎排水：3系統 ・対象機器は1,000台以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ばい煙、VOC及び排水については定期的に排出濃度を測定し、規制基準のクリアを確認すると共に、設備の維持管理を推進 ・フロン類使用機器は、改正フロン法に基づき点検を実施し、漏れ等がないよう管理を徹底
エネルギーの消費 <ul style="list-style-type: none"> ・CO₂の発生 ・地球温暖化 ・再生可能エネルギー利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1種エネルギー管理指定工場に該当 ◎原油換算3,000kL/年以上使用 ※クリーンルーム等の高エネルギー消費施設が多い 	<ol style="list-style-type: none"> 1) CO₂削減目標を倍加し取り組みを強化 2) 老朽化蛍光灯のLED照明への更新を継続 3) 高効率機器の導入 4) クリーンルーム等設備の運用改善 5) 新事務棟へのソーラー発電設備の設置
騒音、振動、臭気の発生	<ul style="list-style-type: none"> ・特定施設保有(多数) ◎冷却塔 ◎コンプレッサー ◎送風機 ※過去に騒音、臭気についての配慮不足あり 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 年1回、工場敷地境界での測定 ・認定業者により規制基準のクリアを確認 2) 環境モニターによる情報収集 ・工場周辺の6家庭に委嘱し、毎月当工場に関する気づきの報告を受け、必要に応じて対応 ・臭気対策のためVOC除害設備の煙突を延長
廃棄物の排出	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理法に基づく多量排出事業者に該当 ◎産廃(1,000t/年以上) ◎特管産廃(50t/年以上) ※特管産廃：特別管理産業廃棄物 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 法に則った排出と監視、及び行政報告 ・産廃業者との契約と実地確認、実績報告など 2) ゼロエミッション(埋立処分量削減)の維持 ・資源有効化率99%以上。 3) 3R推進による廃棄物の削減 ・分別の徹底、廃溶剤のリサイクル化など



(写真1. 危険物倉庫のハロン消火施設)



(写真2. VOC除害装置)



(写真3. VOC濃度測定)



(写真4. 下水道への排水中和施設)



(写真5. 遊水池)



(写真6. 遊水池から公共水域への水門)



(写真7. 騒音振動測定1)



(写真8. 騒音振動測定2)



(写真9. 臭気測定)



(写真10. 自家発電機)



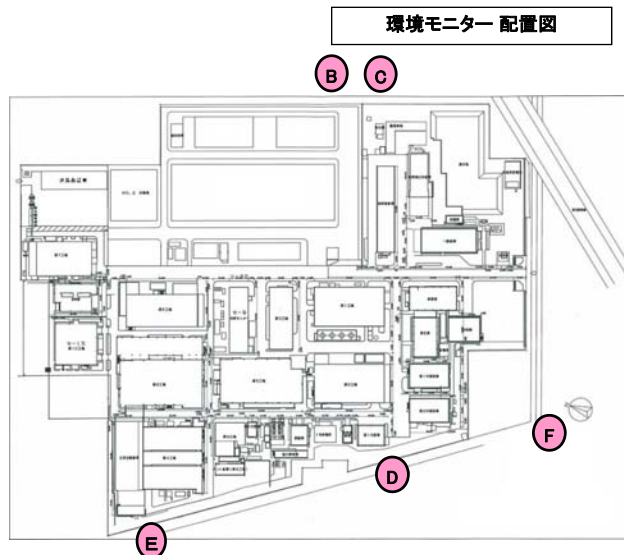
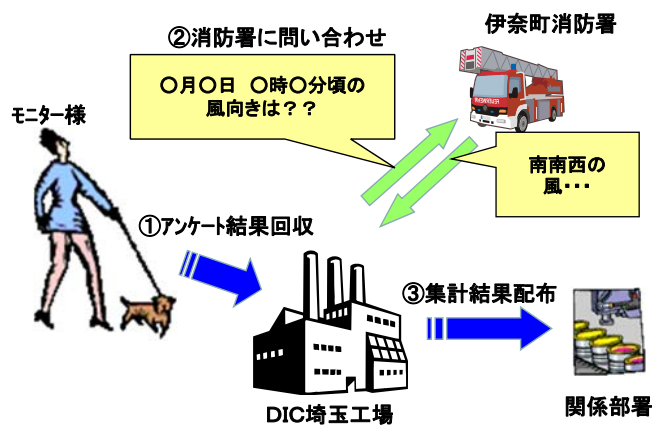
(写真11. 廃棄物置き場)



(写真12. 井水上水化装置)

2-1) 公害防止への取り組み(3)

環境モニター制度 (2005年3月から実施)



3-1) 今後の主な建設計画

- ① 第6工場外壁工事
2020年7月着工予定 (塗装工事※は9月~11月まで)
(外壁洗浄と壁面塗替、及び屋上遮熱塗装工事)
※壁面は水性、屋根は油性塗料を使用

- ② 緑地化工事
2020年9月着工予定
(コンクリート基礎撤去と芝植栽)

- ③ 遊水池周辺の再構築工事
2021年春頃着工?
(調整池とビオトープの設置)



本日は貴重なお時間を頂き、誠にありがとうございました。

私たちDIC埼玉工場の従業員は、今後も地区の一住人としての意識を持ち、より一層の安全操業に務めていく所存です。お気づきの点がありましたら、ご面倒でもご連絡いただければ幸いです。また、ご要望があれば工場見学も可能ですので気軽にお声掛けください。



お詫び



平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

令和元年8月3日19時30分ごろ、弊社埼玉工場危険物立体倉庫において火災が発生しました。この火災に際しましては、近隣の皆様、伊奈町の皆様ならびに関係者の皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけしました。心より深くお詫びを申し上げます。

昨年10月24日、26日の2回、住民説明会を開催いたしました。今後も調査の進捗に応じ情報を開示いたします。

再びこのようなことがないよう、安全管理を徹底し、再発防止に万全を期する所存でございます。

引き続きご指導、お引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

令和2年7月1日

DIC株式会社

埼玉工場長
入間川 伸一

